

施設利用者 各位

諫早文化会館利用申請について

諫早文化会館

諫早文化会館をご利用いただくにあたって、

「大声での歓声・声援等がないことを前提としうる催し物」であれば、

施設の定員の100%で利用可能となります。

(改定日：2021年3月31日 / 期間：当面の間)

国、県の要請に基づき、新型コロナウイルス感染症策の書類(下記⑤番)が追加になっております。ご確認の上申請をお願いいたします

① 諫早文化会館利用申請書

② 新型コロナウイルス感染症対策の確認書

-----事前提出

③ 新型コロナウイルス感染症基本的対策事項

④ 展示(販売)会、もしくはそれを含む催事の感染症対策について

⑤ 感染防止策チェックリスト (4ページ) *2021年11月追加

各書類取り扱い詳細

①② 記入・チェックの上、原本をご郵送いただくか、直接会館窓口までお持ちください。

・施設利用料はご利用日1週間前までの前払い制になります。窓口払いもしくは、お振込みとなります。

③④ ご確認をお願いいたします。

⑤ 提出義務はありません、主催者様で作成し、催事日より1年間保管してください。

・クラスター等、感染症の問題が発生した場合、専用のイベント結果報告書と合わせて本書類の県への提出が必要となる可能性があります。加えて、すべての参加者に本書類の感染症対策を講じる事を事前公表、または、催事当日に掲示する等、周知徹底してください。

(長崎県 HP) https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/hukushi-hoken/kansensho/corona_ibento_kaisai/corona_ibento_5000ika/

会館周辺地域の感染状況により、期間内でも予告なく制限が変更になる場合があります。ご了承ください。

1

【諫早文化会館】利用許可申請書・利用許可書/利用料金減額申請書・減額承認書

諫早文化会館指定管理者 一般社団法人諫早青年会議所 様

令和 年 月 日

諫早文化会館条例施行規則第4条第1項の規定に基づき、次のとおり申請いたします。

申請者	〒 _____ Tel (_____)	
	住所 _____ Fax (_____)	
利用目的及びその内容	団体名 _____	代表者 _____
	会場責任者 _____	
利用期間	_____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 曜)	入場方法 <input type="checkbox"/> 指定席 <input type="checkbox"/> 自由席
	_____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 曜)	<input type="checkbox"/> 整理券 <input type="checkbox"/> 会員券
料金詳細	_____ 時 _____ 分から	開場: _____ 時 _____ 分 開演: _____ 時 _____ 分 終演: _____ 時 _____ 分
	_____ 時 _____ 分まで	開場: _____ 時 _____ 分 開演: _____ 時 _____ 分 終演: _____ 時 _____ 分
* 請求書 (チェックをお願い致します)		必要 <input type="checkbox"/> (郵送 <input type="checkbox"/> / FAX <input type="checkbox"/>)

料金詳細	大ホール	中ホール	リハーサル室	楽屋 ①	楽屋 ②	楽屋 ③	楽屋 ④	楽屋 事務室
	円	円	円	円	円	円	円	円
	練習室 ①	練習室 ②	練習室 ③	展示室 ①	展示室 ②	展示室 ③	展示室 ④	和室
	円	円	円	円	円	円	円	円
追加	展示ホール	浴室	備考				施設利用料	円
	円	円					減額	円
追加	施設利用料	冷暖房	設備	合計	備考			
	円	円	円	円				
					冷暖房	円		
				設備				円
				合計				円

諫早文化会館条例施行規則第12条第3項に基づき減額申請致します (申請理由は別紙「利用料金減額申請について」でご確認下さい)

利用料金減額申請 減額申請番号(該当に○)	団体名	減額承認	減額後の利用料
1・2・3・4・5		(印)	円

決裁欄	受付	令和 年 月 日					
	確認 (減免を含む)	館長	副館長	取扱者			

許可番号 _____ 号

上記のとおり諫早文化会館の利用を許可します。 [諫早文化会館指定管理者] 一般社団法人 諫早青年会議所

令和 年 月 日 理事長 池田 雅英

①利用料の単位は、午前、午後、夜間それぞれの区分を1単位とする。②展示用器具については、全日を1単位とする。

③利用者が特殊な電気器具等を使用する場合、その実費相当額を利用料として別に徴収する。

主催者都合によるキャンセル・催事中止に対するの返金は致しません (台風等災害の影響と判断される場合は除く)

② 新型コロナウイルス感染症対策の確認書

大声での歓声、声援がないことを前提としうる催物

下記事項を徹底・了承したうえで、諫早文化会館を利用いたします

団体名 _____ 代表者 _____

催事名 _____ 利用日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日

内にチェックをお願いします

【催物の性質】

- ①参加者の位置が固定され、入退場や区域内の適切な行動確保ができる催物（例：ホール公演、会議）
- ②参加者が自由に移動できるものの、入退場や区域内の適切な行動確保ができる催物（例：展示会）

【前提】

- 参加者が歓声、声援等を発し、または歌唱する等の実態がみられていないこと（過去の開催実績や類似のイベントの状況を踏まえること）*ホール、リハーサル室以外での歌唱、演奏は全面禁止
- あらかじめ収容定員を設定し、密が発生しない程度の間隔（最低限人と人とが接触しない程度の間隔）を空けること（催物の性質が、①の場合はチェック不要）
- 国の方針及び業種ごとのガイドライン、最新の感染状況等を踏まえた対応であること

【感染防止対策】

- 消毒の徹底（ホール公演等、参加者が多い催事は主催者側でも消毒液をご準備ください）
- 各施設の定員数を把握・遵守し、十分な換気を行うこと
- マスクを持参していない者がいた場合は主催者側でマスクを配布し、着用率100%を担保すること
- 有症状者の催事への参加を確実に防止する措置の徹底（検温の実施、公演等に関しては主催者が払戻等の措置等を規定しておくこと等）
- 催事参加における事前予約時、または入場時にすべての参加者の連絡先を確実に把握し、連絡先は主催者で管理保管（最低30日間）をすること（催事にて感染者が確認された場合、保健所との連携時に必要になります）
- 大声を出すものがいた場合、個別に注意、対応等ができるよう体制を整備（人員を配置する等）*ホール以外の施設利用時（会議・研修）は講師等にも注意喚起をすること
- 入退場列や休憩時間の密集を回避する措置（人員の配置、導線の確保、時差等）をとること
- 休憩時間中のイベント前後の食事等での感染防止（入場口・トイレ・売店・会議室等の密集が回避できない場合はそのキャパシティに応じ、目安の人数上限等を下回る制限の実施）
- 演者等と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じるとともに、接触が防止できないおそれがあるイベントについては開催を見合わせる
- 展示や販売物がある場合は別紙④番「展示(販売)会、もしくはそれを含む催事の感染症対策について」を遵守すること

【その他】

- 別紙⑤番「感染防止策チェックリスト」の性質を把握し、作成、保管すること
- 今後の感染状況により、予告なく会館施設を利用できなくなる場合があります。その際、主催者・施設利用者に生じた損害に関して諫早文化会館では一切責任を負いません

新型コロナウイルス感染症対策について

基本的対策事項

- 3つの密（密閉、密集、密接）を避ける対策を行ってください。
 - ・施設内の各室に応じた換気
 - ・入退場、休憩時の動線管理
- 来館者の体温等の健康管理し、体調不良の方の入場を制限してください。
- 手洗いの徹底や手指消毒をお願いいたします。
 - ・来場者が多い催事の場合は主催者様で消毒液をご準備ください。
- 配布・モギリ等、手渡しが発生するものはなるべく避けてください。
- マスクを着用してください。
- 舞台上で合唱及び大声での発声を伴う催しは、利用者同士の間隔を十分確保してください。（ホール・リハーサル室以外での歌唱・演奏は禁止）
*小施設利用時（会議・研修）は講師等にも注意喚起をすること
- 身体的接触のある活動は行わないでください。
- 利用者の把握をお願いいたします。
名簿等で管理・保管してください（提出の必要はありません）
感染者が発生した場合、経路特定のため保健所等関係機関への協力をお願いいたします。それに伴い名簿の開示、また自宅待機の要請がある可能性があります。
（名簿の保存期間は催事日より最低 30 日）
- 感染拡大防止の注意喚起を来場者に行ってください。（公演では影マイク等の利用）
- 最新の業種・催事ごとのガイドラインを遵守してください
- 今後の感染状況により、予告なく会館施設を利用できなくなる場合があります。
その際、主催者・施設利用者に生じた損害に関して諫早文化会館では一切責任を負いません。

④

展示（販売）会、もしくはそれを含む催事の感染症対策について

下記の対策事項を了承いただいた上でのご計画をお願いいたします

- 来場者チェックに漏れが無いような場所に受付を配置してください。
- 会場内が密にならないように人数制限等の対策をしてください。
- 調理は禁止です。会館外であっても敷地内での火気の使用は禁止です。
- マッサージ等、身体的接触を伴う行為は禁止です。
- 不特定多数の方（お客様）への飲食物の提供・販売は、包装・パッケージングされ、持ち帰りを前提としたもののみ許可。ただし、長崎県の新型コロナウイルス感染ステージが4以上になった場合、すべての飲食物の提供は会期中であっても禁止となります。
*感染ステージにかかわらず制限が発生する場合があります
- 上記以外にも、地域の感染状況により注意事項が別途発生する場合があります。

その他、電源を使う場合の容量や、非常口の確保のお願い等、一般的な制限もございますので計画時に必ず会館に展示（出店）リスト・レイアウトを提出していただき、打ち合わせをお願いいたします。

感染症拡大や上記の対策によりやむを得ず催事を中止される場合、ご利用いただいていた時間帯に関しては返金させていただきます。

⑤

感染防止策チェックリスト

作成年月日 年 月 日

開催概要	本項目では、チェックリストを記入する前に、催物の情報をご入力ください。
-------------	-------------------------------------

催物の名称					
催物の概要 ※催物のチラシや計画書等（既存資料）を併せてご提出ください。					
開催日時	年 月 日 時 分 ～ 時 分				
	※複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご提出ください。				
開催場所	会場名				
	住所				
収容定員	<input type="checkbox"/>		人	<input type="checkbox"/>	収容定員なし
適切と考える収容率（上限）	<input type="checkbox"/>	収容定員の100%以内 （大声なし）（※1）	<input type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない 程度の間隔	
	<input type="checkbox"/>	収容定員の50%以内 （大声あり）（※1）	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔 （2 m）	
参加人数					
出演者チーム等					
	※多数のため収まらない場合 → 別途、一覧をご提出ください。				
主催者	所 属		代表者役職・氏名		
	担当者役職・氏名		電話番号		
	E-MAIL				
	開催案内等 URL				
参考とした業種別ガイドライン（※2）					
その他の特記事項（※3）					

（※1）大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これに対する対策を施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

（※2）掲載されているホームページのURLを記載してください。無い場合は、別途添付してご提出ください。

（※3）大声なしの場合は、そう判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載してください。

⑤

感染防止策チェックリスト

<p>基本的な 感染防止</p>	<p>イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。</p> <p>※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。</p> <p>※下記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。</p>
-----------------------------	---

<p>①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底</p>	<input type="checkbox"/>	<p>【大声なしの場合】</p> <p>飛沫が発生するおそれのある行為(※1)を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用(※2)や大声(※3)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。</p> <p>(※1) [飛沫が発生するおそれのある行為]には、大声での会話を誘発するような、大音量のBGMや応援なども含む。</p> <p>(※2) [適切なマスクの正しい着用]については、厚生労働省HP「国民の皆さまへ（新型コロナウイルス感染症）」参照。</p> <p>(※3) [大声]の定義を「客が、①通常よりもはるかに大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>【大声ありの場合】</p> <p>「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。</p> <p>※大声を伴う可能性があるため収容率を50%とする場合でも、常に大声を出すことは飛沫防止の観点から望ましいものではないため、対策を徹底すること。</p>
<p>②手洗、手指・施設消毒の徹底</p>	<input type="checkbox"/>	<p>こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）。</p>
<p>③換気の徹底</p>	<input type="checkbox"/>	<p>法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上、1回に5分間以上等）の徹底。</p> <p>※室温が下がらない範囲での常時窓開けも可。</p> <p>※屋外開催は上記と同程度の換気効果と想定。</p> <p>※必要に応じて、湿度40%以上を目安に加湿も検討。</p>
<p>②手洗、手指・施設消毒の徹底</p>	<input type="checkbox"/>	<p>主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。</p>

⑤

感染防止策チェックリスト

<p>基本的な 感染防止</p>	<p>イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。</p> <p>※5、000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。</p> <p>※下記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。</p>
-----------------------------	---

<p>④来場者間の密集回避</p>	<input type="checkbox"/>	<p>入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。</p>
	<input type="checkbox"/>	<p>休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。</p> <p>※入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合はキャパシティに応じ収容人数を制限する等、最低限人と人が触れ合わない程度の間隔を確保する。</p>
	<input type="checkbox"/>	<p>大声を伴わない場合には、「人と人が触れ合わない程度の間隔」、大声を伴う可能性のあるイベントは、「前後左右の座席との身体的距離の確保」</p> <p>※「大声あり」の場合、座席間は1席（立席の場合1m）空けること。</p>
<p>⑤飲食の制限</p>	<input type="checkbox"/>	<p>飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。</p>
	<input type="checkbox"/>	<p>食事中以外のマスク着用の推奨。</p>
	<input type="checkbox"/>	<p>長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染リスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。</p> <p>※発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。</p>
	<input type="checkbox"/>	<p>自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討）。</p>

⑤

感染防止策チェックリスト

<p>基本的な 感染防止</p>	<p>イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。</p> <p>※5、000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。</p> <p>※下記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。</p>
-----------------------------	---

<p>⑥出演者等の感染対策</p>	<input type="checkbox"/>	<p>有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）やスタッフ等の健康管理を徹底する。</p> <p>※体調が悪いときは医療機関等に適切に相談。</p>
	<input type="checkbox"/>	<p>練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。</p> <p>※練習時等であっても、適切なマスクの正しい着用、演者間の適切な距離確保、換気、必要に応じた検査等の対策が必要。</p>
	<input type="checkbox"/>	<p>出演者（演者・選手等）やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）</p>
<p>⑦参加者の把握・管理等</p>	<input type="checkbox"/>	<p>チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。</p> <p>※接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービス（BluetoothやQRコードを用いたもの等）を活用。</p> <p>※原則、参加者全員に対してアプリダウンロードまたは、氏名・連絡先の把握を徹底。</p>
	<input type="checkbox"/>	<p>入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。</p> <p>※チケット販売時に、有症状の場合は早めに連絡・キャンセルすることを周知すること。</p>
	<input type="checkbox"/>	<p>時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。</p>